

小規模企業景気動向調査

[平成28年4月期調査]

～小売業が悪化に転じ、足踏み状態の小規模企業景況～

2016年5月30日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2016年4月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…小売業が悪化に転じ、足踏み状態の小規模企業景況…◇

4月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)はわずかに悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは不変、採算及び資金繰りDIはわずかに改善となった。経営指導員からは、大きな変化がないが、一部に回復傾向がみられるとの報告がある一方、消費が低調のため企業の資金繰りも厳しい状況にあるとの報告があり、また、熊本地方の地震により観光業を中心に影響が出ており、経営悪化に陥る企業が増えているとの報告があった。

<製造業> ◇…若干の動きがあるものの全体では横ばいとなった製造業…◇

製造業の業況DIは、わずかながら改善となった。項目別に見ると、売上額DIはわずかに悪化、採算及び資金繰りDIは小幅悪化となった。経営指導員から、好転材料として、①食料品関連では、出荷額が増加傾向にあること、②機械・金属製造関連で若干の動きがあったとの報告があった。また、悪化材料として、①水産加工の製造業で仕入値が高騰し採算が悪化している、②機械関連で熊本地震の影響により受注が減少しているとの報告があった。

<建設業> ◇…落ち込んでいた受注が回復し、小幅に改善した建設業…◇

建設業の業況DIは、若干の改善となった。項目別に見ると、売上額及び採算DIは小幅改善、採算及び資金繰りDIは大幅改善となり、全ての項目で改善がみられた。経営指導員から、好転材料として、①消費税増税を見据えた駆け込み需要や震災関係による動きがあった、②設備関連で官公受注が増加したとの報告があった。また、悪化材料として、①公共工事並びに、個人住宅工事が減少している、②材料費の単価上昇により採算が悪化している、③慢性的な人手不足が継続しているとの報告があった。

<小売業> ◇…食料品の仕入価格の上昇や衣料品の動きが鈍く、大幅悪化となった小売業…◇

小売業の業況DIは、大幅悪化となった。項目別に見ると、売上額及び採算DIは小幅悪化、資金繰りDIはわずかに悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①食料品関連の小売業では、仕入単価の上昇により、売上が減少している②衣料品関連の小売業は入学シーズンの動きが鈍く、天候不順で売れ行きが悪いとの報告があった。好転材料として、①土産物関連の小売業では観光シーズンで動きがあった、②年度替わりで、衣料品や日用品で若干の動きがあるとの報告があった。

<サービス業> ◇…熊本地震により観光関連で影響がでているものの、全体としては若干改善したサービス業…◇

サービス業の業況DIは、若干の改善となった。項目別に見ると、売上額DIは変化なし、採算及び資金繰りDIは若干の改善となった。経営指導員から、好転材料として、宿泊関連のサービス業は観光シーズンを迎え動きがでている。また、悪化材料としては、①自動車関連のサービス業で暖冬の影響により修理や除雪の受注が減少している、②九州地方の交通機関が寸断され、観光客が激減しているなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比
売上額	▲ 19.8	▲ 19.5	0.3	▲ 14.1	▲ 14.8	▲ 0.7	▲ 18.1	▲ 13.2	4.9
採算	▲ 21.5	▲ 20.9	0.6	▲ 18.3	▲ 22.2	▲ 3.9	▲ 25.3	▲ 17.9	7.4
資金繰り	▲ 17.8	▲ 16.3	1.5	▲ 15.0	▲ 17.5	▲ 2.5	▲ 20.9	▲ 13.1	7.8
業況	▲ 22.9	▲ 23.4	▲ 0.5	▲ 20.8	▲ 19.9	0.9	▲ 21.4	▲ 19.8	1.6

業種	小売業			サービス業		
	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比
売上額	▲ 28.2	▲ 31.2	▲ 3.0	▲ 18.8	▲ 19.1	▲ 0.3
採算	▲ 26.8	▲ 29.4	▲ 2.6	▲ 15.5	▲ 14.0	1.5
資金繰り	▲ 21.1	▲ 21.6	▲ 0.5	▲ 13.9	▲ 13.0	0.9
業況	▲ 29.9	▲ 35.0	▲ 5.1	▲ 19.5	▲ 18.8	0.7

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。